

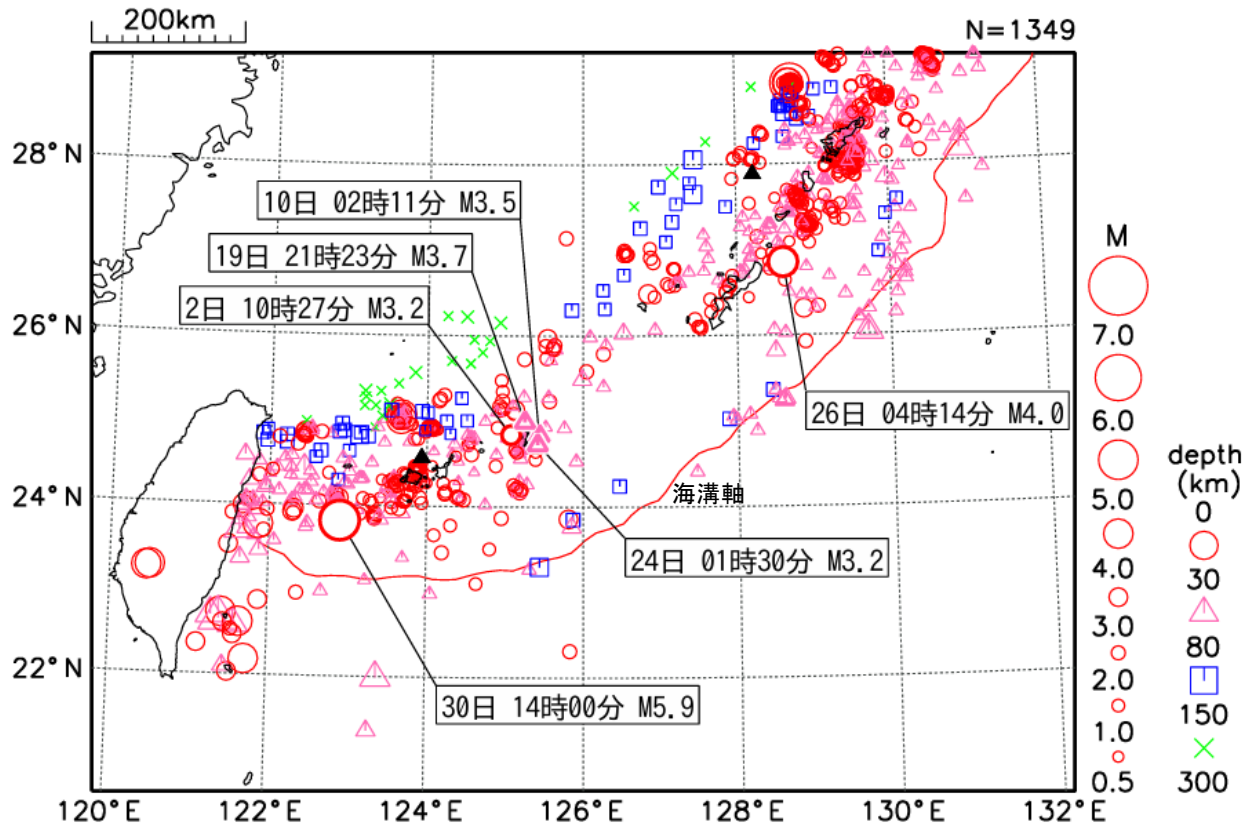
沖縄地方の地震活動

令和 8 年（2026 年） 9 月

沖縄気象台

図 1 沖縄県及びその周辺の震央分布図

2026 09 01 00:00 -- 2026 09 30 24:00



図中の記号 M：マグニチュード depth：震源の深さ
N：地震の回数（マグニチュード0.5以上の回数です）
▲：活火山

沖縄県内で震度1以上を観測した場合は、吹き出しで示しています。

[概 況]

今期間に沖縄県内で震度1以上を観測した地震は6回（8月は13回）でした。

9月の主な活動は次のとおりです。

30日14時00分、与那国島近海の地震（深さ20km、M5.9）により、与那国町で震度3を観測したほか、与那国島から多良間島にかけて震度2～1を観測しました（別紙参照）。与那国島で震度3以上を観測したのは、2025年12月28日に台湾付近で発生したM7.0の地震（最大震度3）以来です。

図 2－1 沖縄本島付近の震央分布図及び断面図

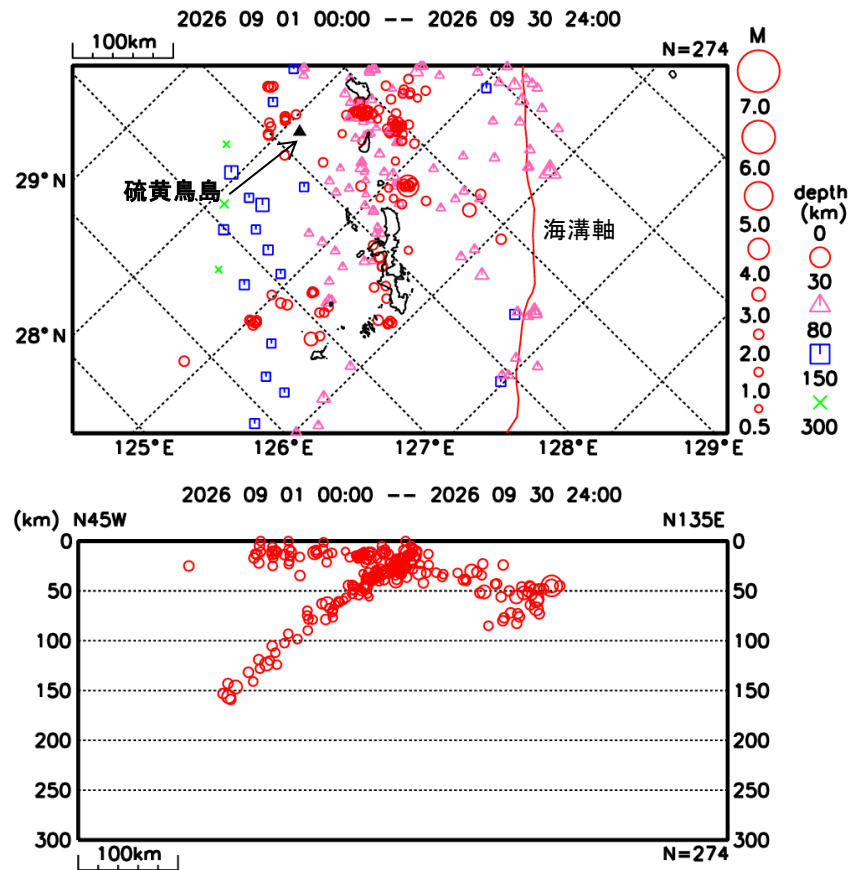


図 2－2 宮古・八重山諸島付近の震央分布図及び断面図

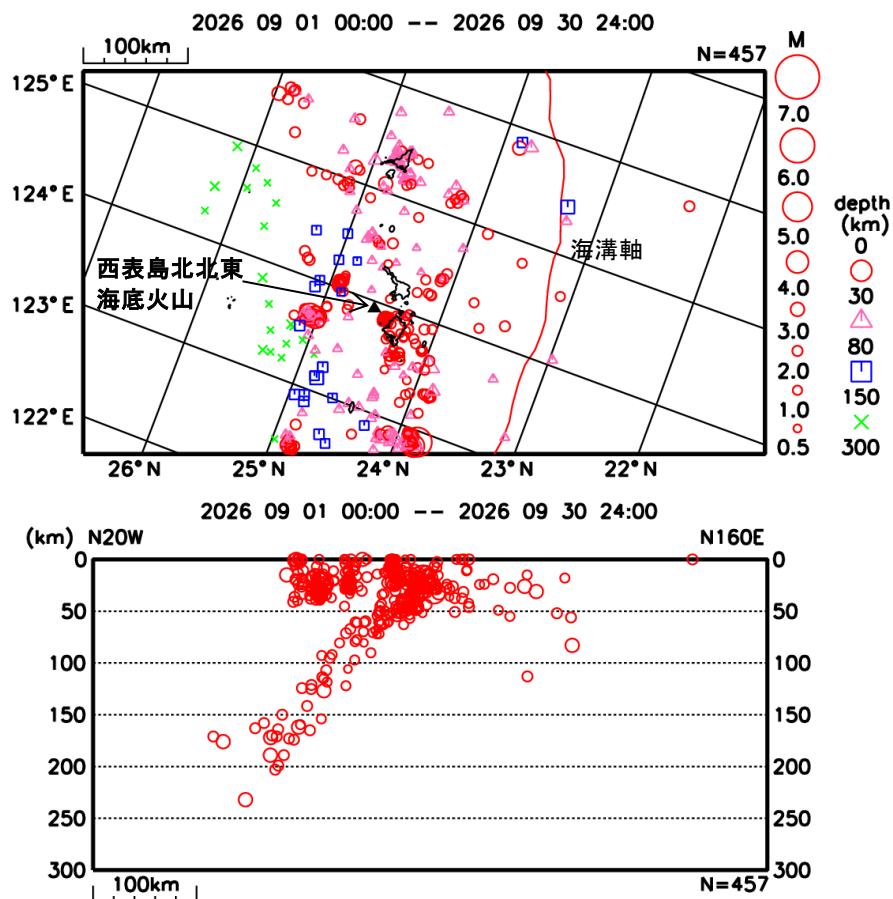
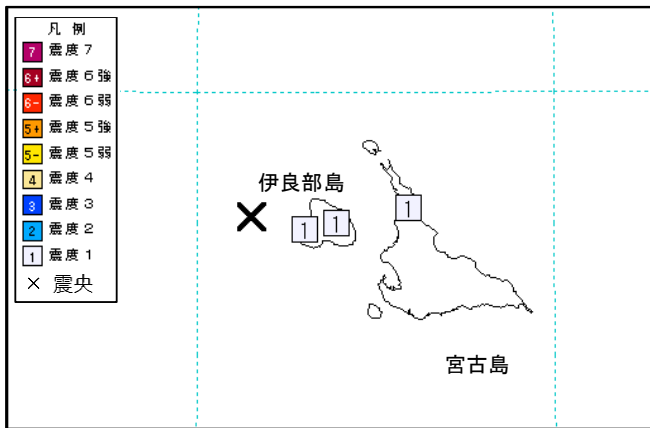
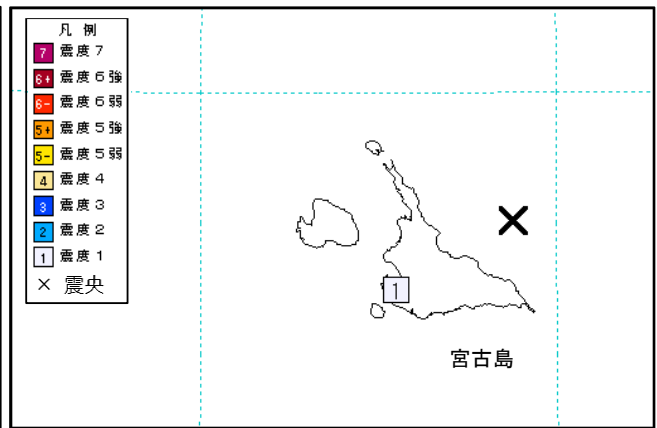


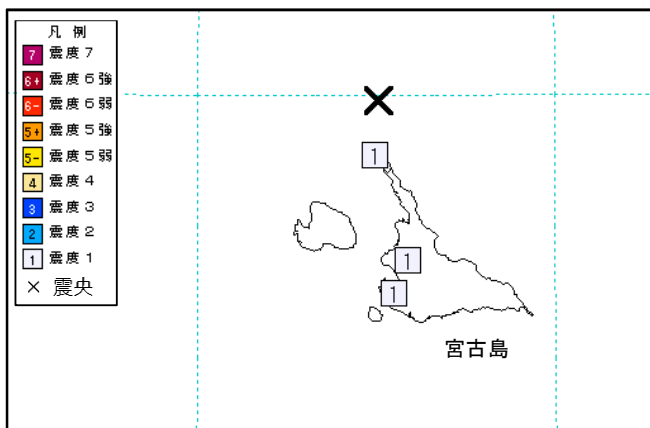
図3 震度分布図



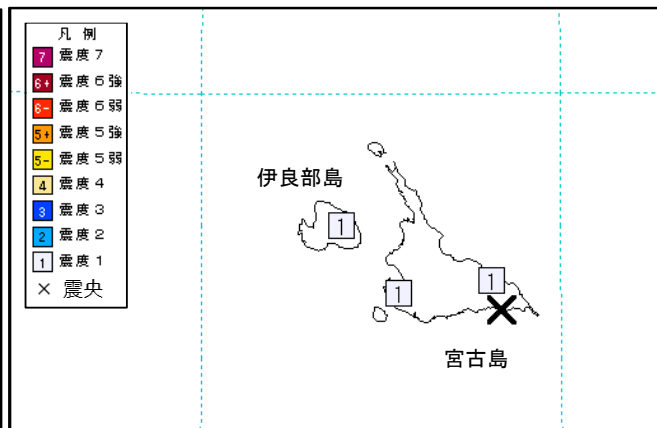
9 月 2 日 10 時 27 分 宮古島近海 深さ 22km M3.2



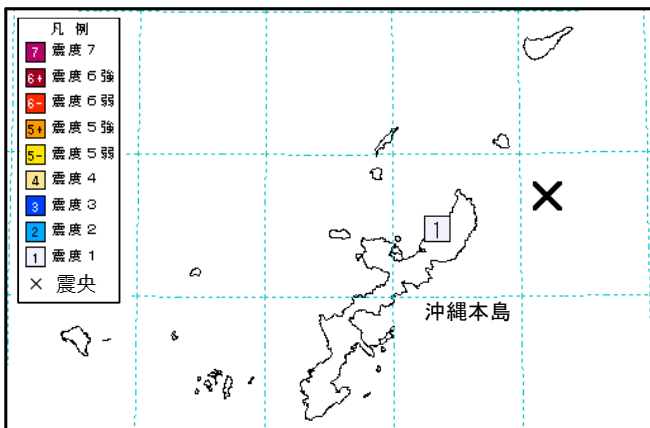
9 月 10 日 02 時 11 分 宮古島近海 深さ 48km M3.5



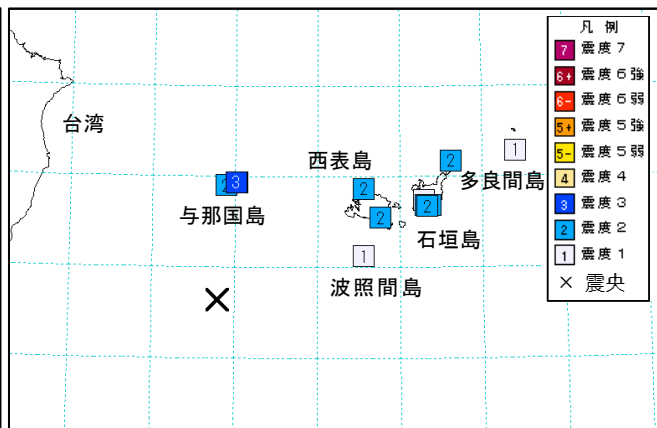
9 月 19 日 21 時 23 分 宮古島近海 深さ 61km M3.7



9 月 24 日 01 時 30 分 宮古島近海 深さ 46km M3.2



9 月 26 日 04 時 14 分 沖縄本島近海 深さ 13km M4.0



9 月 30 日 14 時 00 分 与那国島近海 深さ 20km M5.9

表 1 沖縄県内で震度 1 以上を観測した地震の表（期間 9 月 1 日～9 月 30 日）

震源日時分 各地の震度	震 央 地 名	緯 度	経 度	深 さ	規 模
2026年09月02日10時27分 沖縄県 震度 1 : 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市平良狩俣*, 宮古島市下地島空港*	宮古島近海	24° 50.5' N	125° 04.5' E	22km	M3.2
2026年09月10日02時11分 沖縄県 震度 1 : 宮古島市下地*	宮古島近海	24° 50.1' N	125° 26.3' E	48km	M3.5
2026年09月19日21時23分 沖縄県 震度 1 : 宮古島市平良池間, 宮古島市下地*, 宮古島市平良西里*	宮古島近海	24° 59.5' N	125° 15.1' E	61km	M3.7
2026年09月24日01時30分 沖縄県 震度 1 : 宮古島市城辺福北, 宮古島市伊良部前里添, 宮古島市下地*	宮古島近海	24° 43.6' N	125° 25.0' E	46km	M3.2
2026年09月26日04時14分 沖縄県 震度 1 : 国頭村辺土名*	沖縄本島近海	26° 51.1' N	128° 36.2' E	13km	M4.0
2026年09月30日14時00分 沖縄県 震度 3 : 与那国町役場* 震度 2 : 石垣市登野城, 石垣市平久保, 石垣市新栄町*, 石垣市真栄里*, 与那国町祖納 与那国町久部良, 竹富町大原, 竹富町上原青年会館* 震度 1 : 多良間村塩川, 石垣市新川, 竹富町波照間	与那国島近海	23° 49.1' N	122° 53.9' E	20km	M5.9

* の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※沖縄地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

詳細は沖縄気象台ホームページで閲覧できます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

震度 1 以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」でご覧になれます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

地震・津波・火山に関する防災一口メモ

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/now/memo/sougou.html>

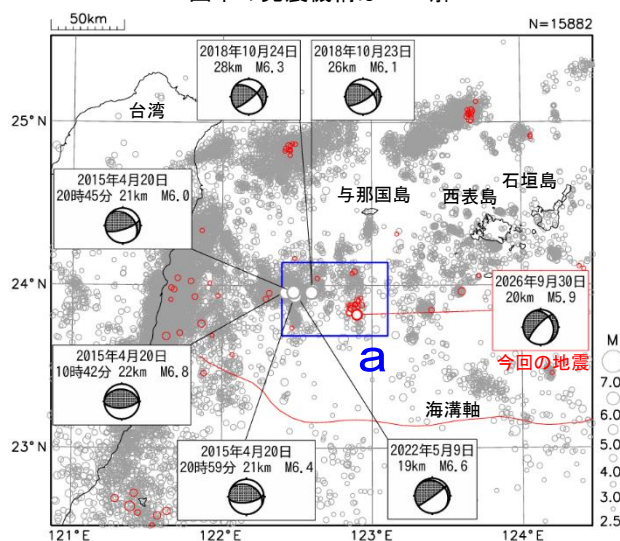
沖縄地方の繰り返し地震

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

本件に関する問い合わせ先：沖縄気象台地震火山課 098-917-7927

9月30日 与那国島近海の地震

震央分布図
(2009年9月1日～2026年9月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
2026年9月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

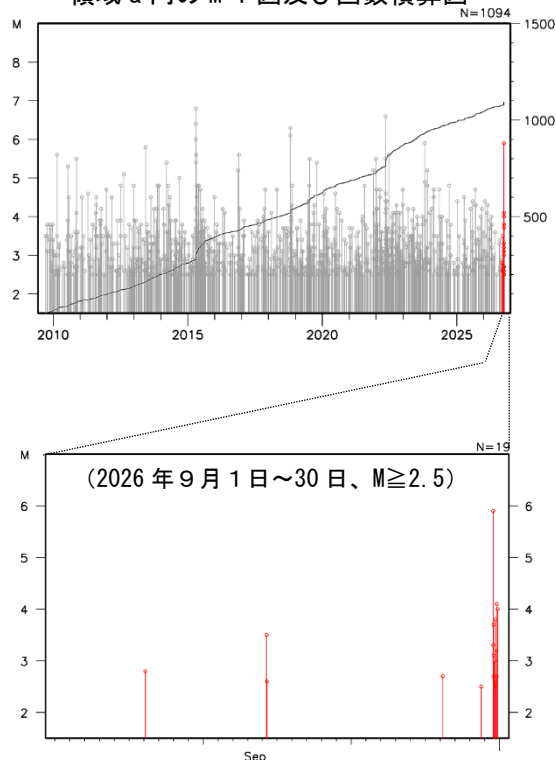


2026年9月30日14時00分に与那国島近海の深さ20kmでM5.9の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は北北西—南南東方向に圧力軸を持つ型であった。

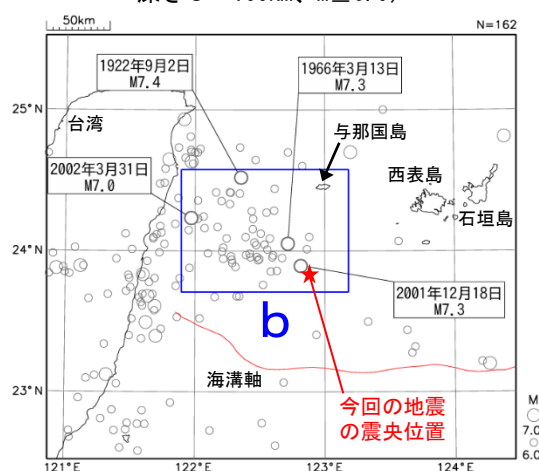
2009年9月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、M6.0以上の地震が時々発生している。2015年4月20日10時42分にM6.8の地震(最大震度4)が発生した。また、2018年10月23日13時34分M6.1の地震(最大震度3)が発生し、翌24日01時04分にM6.3の地震(最大震度3)が発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M7.0以上の地震が4回発生している。1966年3月13日に発生したM7.3の地震(最大震度5)では、与那国島で死者2人、家屋全壊1棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。2001年12月18日に発生したM7.3の地震(最大震度4)では、与那国島で12cm、石垣島で4cmの津波を観測している。

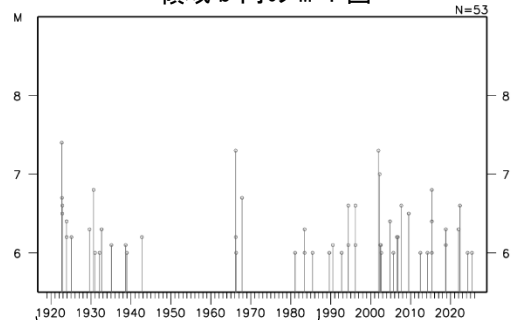
領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2026年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

「地震・津波及び火山災害から命を守る」 ～自らの命は自らが守るeラーニング教材～

気象庁では、地震・津波、火山災害から命を守るための基礎な知識と取るべき行動を学べるeラーニング教材をホームページで公開しています。難しく考えずに、気軽に始めましょう。

教材には、地震・津波、火山災害への理解を深める動画のほか、実際に手を動かしながら備えや対応方法を整理できるワークシートや解説動画が用意されています。災害への備えを見直す機会として、ぜひご活用ください。

この教材は個人での学習はもちろん、自治会や学校などでも活用でき、授業や講義、グループワーク形式の研修にも対応しています。作成したワークシートを持ち寄って意見交換を行うことで、自分や地域の備えを再確認し、新たな気づきや理解を深めることができます。

< eラーニング「地震・津波から命を守る」 >

URL： <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jma-svd-el/jishin/jishin-tsunami.html>

※eラーニング教材例（動画とワークシートで基本の知識と対応を整理）

地震・津波から命を守る

START

1 自宅にある地震のリスクを確認しましょう。

2 ハザードマップで、自宅周辺の地震のリスクと津波のリスクをそれぞれ確認しましょう。

自宅周辺は、津波の浸水想定区域ですか？

色の津波に関する確も解答してください

色の津波に関する確の解答は不要です（Check 3.1.3 も同様です）

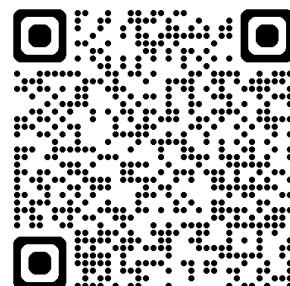
Check 1 自宅にある地震のリスクを確認しましょう。～リスク箇所と安全スペースの確認～

台所	居間・寝室
☐ ガスコンロの周辺に、燃えやすいものが倒れてこないようにしている ☐ 食器棚を天井や床、壁に固定し、引き出しや扉にストッパーなどを付けている ☐ 冷蔵庫は、上部と下部をそれぞれ天井や床、壁に固定している ☐ 電子レンジはレンジ台に固定し、レンジ台も床や壁に固定している ☐ 家具類が転倒・移動して避難の妨げにならないよう配置している	☐ テーブルや椅子の脚に、滑り止めの付けて動きづらくしている ☐ キャスター付き家具は、ロックをかけ、固定用の下皿を設置している ☐ テレビは取扱説明書の転倒防止対策に従って固定し、テレビ台に置く場合は、テレビ台も床や壁に固定している ☐ ストープの周辺に、燃えやすいものが倒れてこないようにしている ☐ ベッドの周辺には家具を置かず、安全なスペースを確保している ☐ 衣類タンスは壁金具などを使い天井や床、壁に固定している ☐ 衣類タンスの引き出しや扉に、ストッパーなどを取り付けている ☐ 家具類が転倒・移動して避難の妨げにならないよう配置している

メモ：

Check 2 ハザードマップで、自宅周辺の地震のリスクと津波のリスクをそれぞれ確認しましょう。

	地 震	津 波
緊急時の避難場所		
避難経路（ハザードマップで確認）		
避難経路までの道順を想像して（思い出して）、途中のリスクを確認しましょう	☐ ブロック塀 場所： ☐ 看板、ガラス張りの建物 場所： ☐ 急な崖や山の近く 場所： ☐ 海や川の近く、橋 場所： ☐ その他 場所：	☐ 場所： ☐ 場所： ☐ 場所： ☐ 場所：



< eラーニング「火山災害から命を守る」 >

URL： <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jma-svd-el/kazan/kazan.html>

※eラーニング教材例（動画とワークシートで基本の知識と対応を整理）

火山災害から命を守る

START

事前の確認

火山活動の高まり or 規制あり

火山活動の高まりなし・規制なし

a 地点 防災無線で「火山の状況に関する解説情報（臨時）」が発表されたことを知った

b 地点 噴火警戒レベル2が発表され地元の自治体から規制の情報を

想定されている火山現象を記入

想定される火山現象

他に注意が必要な現象

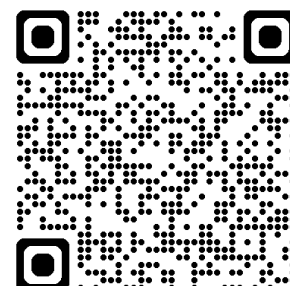
火山活動、現状の規制の有無を記入

火山活動 火山活動の高まりなし（噴火警戒レベル1）

規制 規制なし

「火山の状況に関する解説情報（臨時）」を知ったときの対応を記入

噴火警戒レベル2 受信時の対応を記入



地震に関する情報は
沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄気象台

検索

